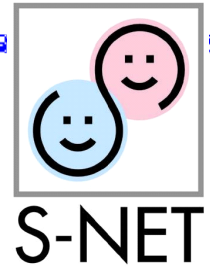


KSK湘南ふくしネットワーク オンブズマン

SNET広報20号



編集責任者：NPO 法人湘南ふくしネットワークオンブズマン 高山 直樹
事務所：〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新栄町13-48 ワラシナビル5階
電話・FAX：0467-85-6660 直通電話：090-4937-4904 定価 100円
ホームページ：<http://www.npo-snet.com> eメール：info@npo-snet.com



2010年 新年のご挨拶

理事長 高山 直樹

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、内外で大きな変化が起こった年でした。大きな変化とは、実は小さな変化の積み重ねやそのエネルギーの総体といえます。しかしそこには、「変わりたい」、「変わらなければならない」という想いや信念が必要となります。湘南ふくしネットワークオンブズマン（Sネット）も今年は、変化の年です。私たちが掲げている「権利擁護」という強い想いを、さらに具現化をめざすために、誠実に変化していきます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

「夕映えの成年後見相談会」を開催しました

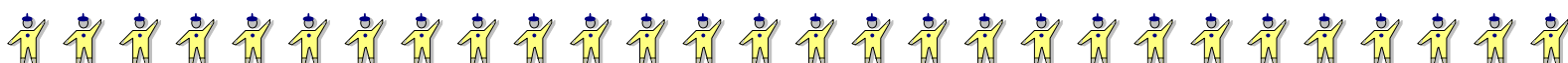
成年後見支援センターでは、2009年12月19日（土）に老人福祉センター（茅ヶ崎農協ビル）の会議室において、「夕映えの成年後見相談会」を開催いたしました。

成年後見支援センターの法律家（弁護士・司法書士）と社会福祉士がペアになり3チームで、事前に予約をいただいた先着10組の方のご相談をお受けしました。



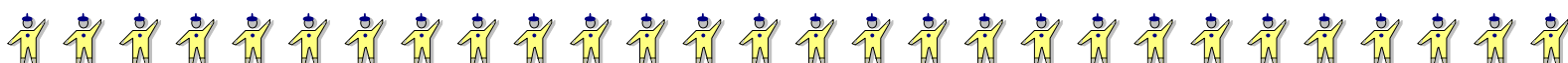
好評で予約がいっぱいになってしまったため、お受けできなかった方には、センターでのご相談のご案内をさせて頂きました。

夕映えの成年後見相談会
相談風景



..... 2009年(1月~12月)のトピックスをお伝え致します。

- 1月・神奈川県高齢福祉課主催「かながわあんしん介護フォーラム」のパネリストとして参加
- 2月・全国障害者生活支援研究会主催「第10回全国障害者生活支援研究セミナー」に講師派遣
 - ・「全国権利擁護支援ネットワーク会議 in とうきょう」のシンポジストとして参加
- 3月・連続講演会「自分らしく生きる」第3弾／「中核地域生活支援センターにおける権利擁護実践」(講師：朝比奈 ミカ氏)を開催
 - ・印旛ネット オンブズマン権利擁護研修に講師派遣
 - ・「養護老人ホーム湘風園」オンブズマン契約を終了
- 4月・茅ヶ崎市協働推進事業／平成21年度市民提案型(継続事業枠)「茅ヶ崎市民のための市民による成年後見支援センター事業」を開始(2期目)
- 5月・アドボネット(長野県)の方々が事務所に来訪
- 6月・2009年(第9回)総会を開催
- 7月・社会福祉法人翔の会「職員権利擁護研修」に講師派遣
 - ・神奈川県保健福祉部障害福祉課、日本グループホーム学会、障害保健福祉圏域自立支援協議会、神奈川県知的障害者福祉協会地域支援部会共催「グループホーム等職員人権擁護研修」(県央東地区障害保健福祉圏域)に協力
- 8月・社会福祉法人聖音階綾瀬ホーム「職員権利擁護研修」に講師派遣
- 9月・「全国権利擁護支援ネットワーク」設立総会に参加
 - ・さがみはら福祉オンブズマンネットワーク「オンブズマン養成研修会」に講師派遣
 - ・「グループホーム等職員人権擁護研修」(湘南東地区障害保健福祉圏域)に協力
 - ・2009年度権利擁護研修「あなたも権利擁護活動に参加しませんか?」を開催
 - ・手をつなぐ育成会「関東甲信越ブロック大会」にシンポジストとして参加
- 10月・青森県福祉オンブズマン県民フォーラム2009「権利擁護と福祉オンブズマンー 10年を振り返ってー」に講師派遣
 - ・「グループホーム等職員人権擁護研修」(横須賀・三浦障害保健福祉圏域)に協力
 - ・「グループホーム等職員人権擁護研修」(湘南西部障害保健福祉圏域)に協力
- 11月・岡山市人権啓発活動補助事業「福祉オンブズおかやま10周年 講演と報告のつどい」に講師派遣
 - ・「グループホーム等職員人権擁護研修」(県西地区保健福祉圏域)に協力
 - ・神奈川県知的障害福祉協会・人権委員会主催「平成21年度オンブズマンネットワーク交流研修会」に参加(詳細：3ページ)
 - ・県立鶴嶺高等学校の人権研修「ボランティア塾 in 鶴嶺」に講師派遣
- 12月・全国権利擁護支援ネットワーク組織化事業「権利擁護支援フォーラム in 湘南」に参加(詳細：4ページ)
 - ・「夕映えの成年後見相談会(成年後見支援センター主催)」を開催



「平成21年度オンブズマンネットワーク交流研修会」に参加して

昨年11月27日に、神奈川県知的障害福祉協会・人権委員会主催の「オンブズマンネットワーク交流研修会」が、神奈川県社会福祉会館で開催され、私たちSネットからも5人が参加しました。

昨年、神奈川県では、障害者福祉施設での不祥事がマスコミで何度も報じられ、その数も内容も驚くばかりでした。そうした危機感からか、この交流研修会には、福祉オンブズマンよりも施設職員の方々が多数参加され、権利擁護、虐待防止についての研修となりました。

基調講演として、特定非営利活動法人福祉オンブズパーソン・Yokohama-net で障害者の権利擁護活動をしておられる菊地哲也弁護士による「権利侵害と虐待について」の講演で、次のような話がありました。

☆虐待の定義は：

- ・暴言を言う、または「・・・してやらないよ」など拒否的な言葉を言う。
- ・聞こえないふりをしたり、わざと必要な支援をしなかったりする。
- ・心理的な苦痛を与える。
- ・猥褻な言葉や行為をする。
- ・経済的な損害を与える。

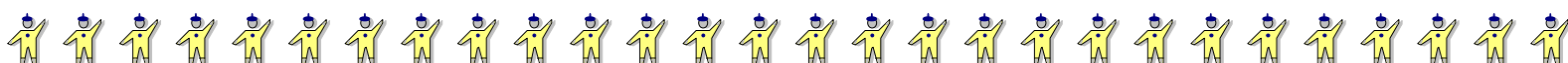
☆なぜ福祉の現場では考えられないような不祥事が頻繁に現実起きたのか、権利侵害や虐待が起きる環境は：

- ・権利擁護の理念のない経営を第一とする施設。
- ・独善的な価値観が支配している。
- ・施設が地域社会から閉鎖されていて、権利侵害や虐待が外から見えない。
- ・職員の中に上下関係があり、権利侵害に気付いても自由に言えない雰囲気がある。
- ・体罰（暴力）を認める雰囲気がある。
- ・職員に福祉職として必要な知識、適切な介助技術が欠けている。
- ・その利用者にとって必要な支援を、職員同士が十分に分かり合っていない。
- ・「からかい言葉」が日常的になっている。
- ・スタッフが異動や退職で頻繁に変わり定着しない。

講演後、参加者は各グループ（入所施設の職員、グループホーム世話人、通所施設の職員のグループに福祉オンブズマンが入る形式）に分かれ、グループ毎に事例を通して話し合い、活発な議論となりました。Sネットのオンブズマン活動は、「常に利用者の側に立ち切って権利擁護活動をしている」ということで、他の地域の福祉オンブズマンからは無論、施設職員の方たちからも大いに注目をされ期待されていると感じました。最後に各グループからその日の研修のまとめがありました。

この交流研修会の最後に、Sネットより、神奈川県知的障害施設団体連合会（神奈川県知的障害福祉協会、横浜知的障害関連施設協議会、川崎市障害福祉施設等連絡協議会の連合組織）に対して、「数年前に廃止された『あおぞらマン』を是非とも復活してほしい」と提案いたしました。

「あおぞらマン」は、神奈川県知的障害施設団体連合会（当時：神奈川県知的障害施設協会）が、施設職員の「倫理綱領・行動規範」として「あおぞらプラン」を発行し、権利侵害に対する自浄システムとして、全国に先駆け設置したオンブズマンです。その後、神奈川県ではSネットをはじめ福祉オンブズマン組織がいくつかできましたが、福祉オンブズマンを利用している施設はそれほど多くはありません。権利侵害が多発している今こそ、幾重にも重層的な「権利擁護システム」を持つ必要があるのではないのでしょうか。全県の知的障害施設が加盟している神奈川県知的障害施設団体連合会が、利用者の声を聞き、問題解決を図るシステムをもっている意義は大きいと思います。ここで、再度「あおぞらマン」の復活を願うものです。（文責 佐川美智子）



「権利擁護支援フォーラム in 湘南」に参加(2009年12月13日)

全国権利擁護支援ネットワークに加盟する関東ブロックの4団体が湘南に集い、地域フォーラムが開催され、Sネットからは11名が参加しました。

本フォーラムでは、特定非営利活動法人PASネットが制作したDVD「権利擁護で暮らしを支える～地域をつなぐネットワーク～」の上映が行われ、その後、「地域における権利擁護支援の実践と展開」をテーマに関東ブロック4団体のパネリストによるパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションを通して、支援内容や形態は、各団体、地域によって異なるということがわかりました。(文責 藤本直也)

※2010年2月26日～27日に「第1回全国権利擁護支援フォーラム」が法政大学外濠校舎(市谷キャンパス内)で開催されます。Sネットからも参加する予定です。

茅ヶ崎市・成年後見支援センター協同事業

権利擁護シンポジウム

「自分らしく生きる」～私の後見人活動～

日 程 2010年2月27日(土) 13:30～16:30

場 所 茅ヶ崎市役所分庁舎 6階 コミュニティホール
(茅ヶ崎駅北口徒歩 8分)

内 容 身上配慮を大切にされた成年後見活動を行っておられる社会福祉士の方々による実践報告

参加費 500円(資料代を含む)

お申し込み・問い合わせ先 (FAXにてお申し込みください)

湘南ふくしネットワークオンブズマン成年後見支援センター

受付 月・水・金 10:00～17:00(祝日はお休み)

電話・FAX 0467-85-6660

詳しくは同封のチラシをご参照ください

【賛助会員入会のお願い】

私たちは、ノーマライゼーション社会の実現を目指し、権利擁護活動を行っています。賛助会員としてご入会いただき、私たちの活動をご支援くださいますようお願い申し上げます。

◇賛助会員会費

- ・個人 年額 一口 1,000円 (一口以上)
- ・法人 年額 一口 5,000円 (一口以上)

◇ご入会の方法:

郵便振替書により下記口座へ会費をお振込みください。

郵便振替口座番号: 00210-9-75496

口座名義人: NPO法人 Sネットオンブズマン

－編集後記－

今年は、社会福祉法誕生から10年となります。措置から契約へと制度が変わりましたが、利用者本位への改革はすすんできたのでしょうか?10年の節目にあたり各施設で総括が行われることを期待するとともに、私たちのこれまでの活動についても総括を行い、変化させていければと思います。(藤本直也)

2009年もいろいろな活動を行ってきました。今年は寅年ですね。虎のように見据えながらしっかりと活動に参加していきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。(小野田智司)

成年後見支援センターだより「WISH(第5号)」を同封しています。

